

# 首里城通信

2017  
1  
January

最新情報配信中

FM沖縄  
毎週 10:20~  
風に吹かれて  
首里城めぐり

ブログ  
首里城  
だより

## News

1 首里城公園「琉球の華みぐい」開催！ 期間 1月13日(金)～2月26日(日)

▶ 園内草花装飾 ～あたたかな春の息吹をひと足先に～  
3万株の草花で首里城を演出します。

期間 1月28日(土)～  
2月19日(日)

場所 観会門～瑞泉門園路周辺、  
銭蔵周辺



▶ 琉球王国の美 ～琉球を彩った花々～  
琉球王国時代の工芸や衣装デザインなどに用いられた花鳥図等の美術工芸品を展示します。

期間 1月13日(金)～2月26日(日)

場所 南殿二階特別展示室



▶ いけばな展示

期間 1月13日(金)～  
1月29日(日)

場所 書院・鎖之間、首里杜館

▶ 假屋崎省吾「市民交流会」  
トーク&いけばなデモンストレーション

日時 1月13日(金) 1回目/13:30～  
1月14日(土) 1回目/13:30～ 2回目/15:30～  
1月15日(日) 1回目/13:30～ 2回目/15:30～ ※各回30分程度

場所 首里杜館1階 無料休憩所



## 首里城魅力再発見



### 鎖之間のお茶菓子



さんびん茶と琉球菓子...810円



スタッフによる解説付

琉球王国時代、鎖之間は王子などの控所で茶室もあり、諸役の者たちを招き懇談する施設でした。

城内においては儀式の供物、賓客の饗宴の宮廷料理を作る料理座が設けられ、多くの豪華な料理とお菓子が生まれました。その数はお菓子だけでも160種類もあったと言われていますが、現在、琉球菓子として残っているのはわずかです。鎖之間では、歴史資料にみられるお菓子の中から、今日まで伝わっている代表的なお菓子(花ぼうる、くんぺん、ちいるんこう、ちんすこうの4種類)をご用意しています。さんびん茶とともにごゆっくりご賞味ください。



さんびん茶

さんびん茶とは中国から伝わったジャスミン茶のことです。琉球へは約600年前に伝わったと言われていません。名前の由来は中国語の「香片」(シャンピェン)が訛って「さんびん」と呼ばれるようになりました。花茶に分類される中国茶の一つで、一般的に緑茶の茶葉にジャスミンの花弁を混ぜ合わせ、花の香りを移したものです。



花ぼうる

卵黄、砂糖、小麦粉で作る生地を長方形に伸ばし、切込みを入れて形を作り、焼いたお菓子です。南蛮菓子の一つで、往時は江戸でもよく食べられていました。現在このようにきれいな切り込みを入れたものは、沖縄にしか残っていません。



くんぺん

卵黄、砂糖、小麦粉で作る皮に胡麻あんを包み扁平な円形に整えて焼いた「くんぺん」は、琉球王国を代表する菓子です。往時は冊封使の歓待料理や祭祀に用いられた格調高いお菓子でした。現在は日常の菓子として、また法事用の菓子として用いられています。



ちんすこう

固まったラードと砂糖をよく混ぜ、そこに小麦粉を加えていき、生地を作ります。それを形抜きして焼いた菓子です。今や沖縄の土産菓子の代表格ですが、琉球王国時代から作られている歴史ある菓子です。王国時代は菊の形をしていましたが、食べやすいように細長い形に変わりました。



ちいるんこう

卵をたっぷり使い、表面に赤く染めた落花生や桔餅を飾った華やかな蒸し菓子です。古くは卵黄のみを使用していましたが、現在は一部卵白も使うため、ソフトな口当たりの菓子となっています。また古くは赤く染めた落花生や桔餅を木枠の底に敷き、生地を流して蒸し、ひっくり返して飾りが上になるよう作っていましたが、現在は卵白が入り膨れるため、ひっくり返さずそのまま上に飾りを散らしています。

## 展示会のご案内

現在、開催中！

[黄金御殿 特別展示室]

### 琉球楽器の響

～宮廷で奏でた楽器たち～

2016 12/16(金)～2017 3/1(水)

[南殿二階 特別展示室]

### 琉球王国の美

～琉球を彩った花々～

1/13(金)～2/26(日)

※写真はイメージです





図画部門

国王賞



長元あいり「朱、沖縄の宝」

王妃賞



喜屋武珠衣奈「守礼門」

フォト部門

国王賞



金城愛「広がる未来」

王妃賞



馬場一美「光に導かれ」

展示スケジュール

首里杜館 — 1階情報展示センター  
平成28年12月17日(土)～平成29年1月9日(月・祝)

沖縄県立博物館 — 美術館1階エントランスホール  
平成29年1月11日(水)～1月29日(日)



首里城  
内の世界「御内原」  
秘められた女性たちの  
祭祀世界への扉が開く――

首里城公園 ももそおものまいる

# 百人御物参

平成29年 1/21(土) 22(日)

【会場】首里城公園  
御庭～下之御庭～京の内  
※御庭でのご観覧は、入館料が必要です。

【時間】1回目:12時～13時  
2回目:15時～16時

## イヌマキ(チャーギ)育樹祭

(主催:首里城公園友の会)

日時 2/5日 8時30分出発 (8時集合) 定員 80名 ※要申込

集合場所 首里城公園管理センター 参加料 1,500円 (交通費・弁当代込)

将来の首里城正殿修復に備え、建築資材として使われているイヌマキ(チャーギ)の育樹を国頭村で行います。

## 企画展解説と御内原見学会

(未開園区域) 入館料

日時 1/17日 13時30分～15時 雨天時、内容変更有り

集合場所 系図座・用物座 定員 25名(先着順) ※要申込

※参加申込をされた方は、入館券をご準備の上、お集まりください

## 御開門式

無料

日時 毎日 8:25～8:45 奉神門前

御開門式は、奉神門の開門を告げる朝の儀式。みなさまを正殿へ誘います。

## 琉球舞踊 舞への誘い

無料

首里城で生まれた華やかな琉球舞踊を鑑賞できます。

日時 毎週 水・金・土・日曜及び祝日 11:00/14:00/16:00 ※各回30分程度

場所 系図座・用物座

## 三線体験会

無料

琉球の伝統楽器である三線を気軽に楽しく体験できます。

日時 毎週 土・日曜及び祝日 11:40/14:40 ※各回30分程度

場所 系図座・用物座 定員 5名(予約不可) 対象年齢 13才以上

イベント及び講座等は予告無く変更になる場合がございます。HPなどで最新の情報をご確認ください。

利用時間 12月～3月 8:00～18:30

※正殿等、有料区域は 8:30～18:00 (入館券販売締切 17:30)

※駐車場開館時間は8:00～19:00

※季節により時間が変わります。

休館日:7月の第1水曜とその翌日

入館料金

	大人	高校生	小・中学生
通常料金	820円	620円	310円
団体料金(20名以上)	660円	490円	250円
モノレールフリー乗車券割引			
年間パスポート	1,640円	1,240円	620円

